

乳癌化学療法(抗がん剤治療)を受けられる患者様へ

－ 脱毛に対する『頭皮冷却』という選択肢 －

抗がん剤治療の目的

多くの乳癌は全身病であり、見つかった腫瘍を全て切除しても、血管やリンパ管を通じ、小さながん細胞が全身に散らばっている可能性があります。

抗がん剤治療は、全身に散らばった可能性のあるがん細胞を死滅させ、転移による再発を防ぐ、非常に大切な治療法です。手術後の抗がん剤治療によって、再発率・死亡率が低下します。

女性にとって「頭髪の脱毛」は非常に辛いもの

抗がん剤は、癌細胞を攻撃し死滅させますが、同時に正常な細胞まで攻撃してしまいます。

その結果、副作用によって脱毛などが生じ大きなストレスになっています。

国立がんセンターのアンケート(右図)では、「脱毛」の苦痛度が最も高く、「乳房切除」を上回っており、脱毛によるストレスが最も大きな問題である事が表れています。

いったん脱毛しても化学療法が終了すれば徐々に毛髪は再生する場合がございます。しかし一部の方では部分的な薄毛が継続することや、稀には永久脱毛となる方もいらっしゃいます。

男性		女性	
順位	項目	順位	項目
1	ストーマ	1	頭髪の脱毛
2	全身の痛み	2	乳房切除
3	吐き気	3	吐き気
4	発熱	4	しびれ
5	口内炎	5	全身の痛み
6	しびれ	6	便秘
7	便秘	7	睫毛の脱毛
8	下痢	8	だるさ
9	頭痛	9	眉毛の脱毛
10	だるさ	10	足の爪が剥けた

国立がん研究センター中央病院乳癌外科科長 木下貴之先生監修・2013.3Vol.120がんサポ-トより抜粋

頭皮冷却装置

マイナス4度に冷却した液を冷却キャップ内に循環させ化学療法中に頭皮を冷冷却することによって脱毛を予防します。化学療法開始の30分前から装着し、治療中と投与終了後90分まで装着する必要があります。また、キャップを装着する前に毛髪を濡らす、日常生活でもヘアケアに留意していただく事で毛髪温率の成功率が上がるといわれています。



必ず脱毛を抑制できる訳ではありません

頭皮冷却による脱毛抑制効果(ウィッグが不要な程度の脱毛に抑えられる割合)は海外データによると、使用する抗がん剤の種類にもよりますが、40～60%です。

個人差もあり、全ての患者様の脱毛が抑制出来る訳ではない点に注意が必要です。

また、頭皮冷却を行う場合、装置使用代などの費用が必要です。

費用

冷却キャップおよび装置使用の費用は保険診療とは別に自費での支払いが必要です。

冷却キャップ(使用回数上限12回)は90,000円+税/個の費用が発生します。

これに装置使用代 10,000円+税/回が必要です。

お問い合わせ

詳しくは当院 乳腺外科の先生、あるいは外科外来・化学療法室の看護師にお問い合わせください。